

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町4-97 甲南電機(株)本社内

TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

—高齢者の活躍に向けたガイドライン説明会の開催（西日本支部合同）—

平成 29 年 11 月 21 日（火）15 時から、尼崎商工会議所 502 会議室にて、西日本支部と合同で、「フルードパワー産業 高齢者の活躍に向けたガイドライン」の説明会を実施しました。このガイドラインは、(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構の産業別高齢者雇用推進事業から委託を受けて、当工業会の中に「フルードパワー産業高齢者雇用推進委員会」を設置し、平成 28、29 年度の 2 年間に亘ってアンケート調査を含む実態調査を実施し今年 9 月にとりまとめたものです。

この説明会では、推進委員会座長



講演会場

の東京学芸大学内田賢教授の他 2 名によって、ガイドラインの詳細な説明がなされました。聴講者は、

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

高齢者雇用推進事業説明会開催・・・・・・・・・・1	振興対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
委員会開催・活動状況	会員ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
標準化事業/ISO 対策事業・・・・・・・・・・2	工業会ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
標準化事業/規格事業・・・・・・・・・・2	今後の主要行事予定・・・・・・・・・・6
技術調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・3	統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
中小企業関連事業・・・・・・・・・・・・・・・・4	

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

順不同で川崎重工(株)、(株)大阪ジャッキ製作所、甲南電機(株)、三井電気(株)、住友精密工業(株)、新東工業(株)、日本精機(株)、(株)マツイ、(株)堀内機械、ヨコタ工業(株)等各社の担当者に加え、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構の担当官等も加わり、合計 21 名となり、充実した説明会となりました。なお、今回の説明会は、9月、10月に続いて3回目です。ガイドラインは、既に会員各社に送付させていただいておりますが、まだ若干部数に余裕がありますので、入手ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

~~~~~  
標準化事業／ISO 対策事業  
~~~~~

* ISO の動き

発行された ISO 規格

(TC118)

ISO 11148-13:2017 Hand-held non-electric power tools -- Safety requirements -- Part 13: Fastener driving tools

(TC131)

ISO 5782-1:2017 Pneumatic fluid power -- Compressed air filters -- Part 1: Main characteristics to be included in supplier's literature and product-marking requirements

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS)

(TC131)

ISO/FDIS 6162-2 Hydraulic fluid power -- Flange connections with split or one-piece flange clamps and metric or inch screws -- Part 2: Flange connectors, ports and mounting surfaces for use at a pressure of 42 MPa (420 bar), DN 13 to DN 76
ISO/DIS 14743 Pneumatic fluid power -- Push-in connectors for thermoplastic tubes

~~~~~  
標準化事業／規格事業  
~~~~~

空気圧流量測定分科会

日 時 11月2日(木) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 妹尾主査以下 10 名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、先月(10/3)開催された JIS 原案作成委員会の報告が主査より行われ、対象 JIS 原案は、技術的修正事項の指摘はなく、軽微な指摘事項を修正の上、日本規格協会へ提出することとなった。

次いで、ISO 投票について審議した。ISO/SR 6953-3 については、まだ JIS 化されておらず今後 JIS 化予定のため、Confirm にて投票することとした。また、ISO/TC131/SC1/WG1/N021 (コンビーナ交代) については賛成で投票することとした。

次いで、ISO 6953-3 の JIS 化について、各委員による ISO 規格の和訳に基づき内容の審議に着手した。また、原案作成スケジュールとして、平成 30 年 12 月開始の JIS 原案作成公募案件を目標に進めることとした。

次回開催：2018 年 1 月 18 日(木) 機械振興会館

油圧フィルタ・作動油分科会

日 時 11月7日(火) 10:00 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 難波主査以下 7 名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、先月(10/9~11)に開催された ISO ヴィンターツール国際会議に参加した難波主査より行われ、会議結果の情報共有化を行った。

次いで、JIS 公募平成 29 年区分 B に申請した JIS B 9938 「難燃性作動油の使用指針」について、改正案を継続審議した。前回に引き続き、ISO 7745 に基づき JIS B 9938 原案修正作業を実施した。

次回開催：12 月 12 日(火) 機械振興会館

油空圧シール分科会

日 時 11月14日(火) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 南主査以下 12 名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、JIS 見直し調査について主査より報告がなされた。見直し対象の JIS B 2403:2009 は対応国際規格が改正されていないため本 JIS も改正は必要ないとの結果になった。

次いで、JFPS 1003:1999 (油圧シリンダ用パッキンの使用・選定指針) の見直しについて審議した。各規定項目について改正の是非及び内容の大まかな方向性を協議し各委員にて担当を割り振りした。次回から具体的な改正作業を進めていく。

次いで ISO 3601-2 のアメリカ案に関して、各委員から収集した意見について審議を行った。審議結果をまとめ、TC131/SC7/WG3 事務局へ提出こととした。
次回開催：2018 年 1 月 25 日（木） 機会振興会館

空気圧調質機器分科会

日 時 11 月 15 日（水） 13：30 ～ 16：30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 小田主査以下 5 名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、先月（10/12）開催された ISO ヴィンタートゥール会議の報告が行われ、議事内容を確認した。特に日本提案のサイレンサ ANNEX (normative) 掲載は了解されたが、ドイツ案との整合を取りアmendメントとすることとなった。

次いで、JIS B 8371-2 改正について、ISO 6953-2 との対比しながら改正内容を審議した。本 JIS 改正は、平成 30 年 8 月開始の JIS 原案作成公募に応募して進めることとした。

次回開催：2018 年 2 月 16 日（金） 機械振興会館

蓄・増圧器分科会

日 時 11 月 22 日（水） 13：30 ～ 16：30

場 所 機械振興会館工業会会議室

出席者 齊藤主査以下 3 名

事務局 前畑

議 事

今年度第 1 回目の分科会を開催し、JIS 定期見直しについて議論した。

今回、JIS B 8358:2013（油圧—ブラダ形アキュムレータ）が対象になっているが、その規格の中で引用している 3 件の JIS（JIS B 8397、JIS B 8398、JIS B 8399）が対応 ISO 規格が廃止されたことにより JIS を廃止することとした。本題の JIS B 8358 の改正内容については、実用上不必要な規定事項を削除すると共に、現在 ISO 規格として検討中の内容を盛り込むべく改正することとした。また、本 JIS 改正は、平成 30 年度 8 月開始の JIS 原案作成公募として活動することとした。

次回開催：2018 年 1 月 30 日（火） 機械振興会館

~~~~~

#### 技術調査事業

~~~~~

技術委員会空気圧部会第 541 回特許分科会

日 時 11 月 10 日（金） 13：00 ～ 17：00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 今野幹事以下 6 名

事務局 吉田

議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について、2 件のウォッチング対象案件については引き続き観察することとした。1 件については簡易鑑定書の中間報告があった。3 件については引き続き調査を行うこととした。
次回開催：12 月 15 日（金） 機振会館 6-61

ADS 国際標準化推進委員会（第 4 回）H29

開催日 11 月 10 日（金）

場 所 機械振興会館 B3-6 会議室

出席者 山口委員長・池尾委員長代行以下 15 名、及び WG 参加学生 9 名

事務局 藤原、宮川、千葉、前畑、大橋

議 事

1. ISO 投票結果報告及び今後について

ISO-TC131 事務局より 10/10 に送られてきた ISO/NP22976 の投票結果について、千葉部長がサマリーを説明した後、藤原専務より各国の評価についてのコメントと今後の進め方、本年度の報告書のまとめに関する方針説明が行われた。

2. 第 1 回規格小委員会報告

上記を受けて、宮川幹事より ISO 規格原案の作成の考え方とそれに基づき 10/18 に実施した規格小委員会の概要報告及び今後の予定を説明した。資料として ADS 国際規格案の構成（案）を配布した。

3. 平 29 年度 WG 第 3Q 実施結果と第 4Q 計画

提出資料に基づき、各 WG から四半期毎の実施経過と本年度のまとめに向けての日程計画、課題事項等が報告された。併せて、10/24 から 27 まで行われた JFPS 主催の国際シンポジウム参加報告と感想が述べられた。

次回開催：

第 2 回規格小委員会 12 月 15 日（金） 会館 B3-9

第 5 回推進委員会 1 月 26 日（金） 機振会館 6D-3

ADS 国際標準化推進小委員会（第 2 回）H29

開催日 11 月 10 日（金）

場 所 機械振興会館 B3-6 会議室

出席者 山口委員長・池尾委員長代行以下 15 名、及び WG 参加学生 9 名

事務局 藤原、宮川、千葉、前畑、大橋

議 事

本年度第2回目の情報交換会として、吉田委員による「中庄分野のADS応用装置」に関する報告会を行った。ADSの市場として期待され、また実際に実用化の進んでいる食品加工機械分野での、装置開発の経緯、現状、水圧化に際しての配管設計の問題点等について解説があった。

併せてADSシステムの規格化に関する要点が紹介された。今後、標準化の効果が具体的に発揮できる分野であり、規格化を進める際に参照すべき事例として大変興味深い内容であった。

次回は、第5回推進委員会の併設として、「高压分野における応用装置」を対象とした報告会の開催を決めた。

技術委員会 水圧部会（平29年度第7回）

日時 11月16日（木）14：00～17：00

場所 機械振興会館 5S-4会議室

出席者 宮川部会長以下17名

事務局 大橋

議事

1. IFPEX2017 出展総括

最初に、前回実施した出展企業による感想、反省点などの発表内容を議事録にて確認した。

続いて田辺委員から、来場者アンケートの集約結果が配布資料に基づいて説明があった。アンケート・名刺集計数は約400であり、コーナーへの来場者総数は約4,000と推定される。詳細データの分析とまとめ方、及び部会活動への反映について検討を進め、出展社には極力早く集約データを開示することとした。

2. ホームページ・ブログ更新報告と今後

鳥居委員より8～11月のブログ更新状況とアクセス解析結果が報告され、村田委員より配布資料「インターネットを用いた広報についての再検討」について説明された。今後、IFPEXのアンケート結果などから求められている情報を抽出し、ホームページの活用に展開していくこととした。

3. 部会活動の進め方とWG体制

今後の部会活動について意見交換の後、市場調査と広報の2WGの体制を再編することとした。

次回開催：平成30年2月16日、機振会館 B3-3

技術委員会油圧部会若手技術者懇談会

日時 11月22日（水）13：30～19：00

場所 機械振興会館 B3-9会議室

出席者 菊池部会長以下14名

講師 鈴森康一（東京工業大学教授）

事務局 大橋

議事

菊池部会長による開会挨拶及び工業会の概要と本会の目的等の解説、参加者の所属・氏名を自己紹介した。

第1部の若手11名による作文発表とし、自分の関わってきた技術や製品、業務体験談のほか、空気圧技術に期待するものや抱負、IFPEXの参観感想等を10分強の持ち時間で披露してもらった。類似の業務に従事する参加者も多く、興味深く聴講するとともに、活発に質問・意見交換が行われた。また、部会長やJFPS事務局長からのアドバイスもあった。

第2部の東京工業大学教授・鈴森康一先生による講演の演題は「新しい油空圧アクチュエータが切り拓く新しいロボティクス」であり、従来からの機器や機構にとらわれない発想による大変興味深い話題であった。特に、産業革命以降、工学が「力、速度、精度」を追求してきたのとは真逆の、空圧パワーの持つ良い意味での「いいかげんさ」という視点に参加者も刺激を受けたと思われる。なお、JFPSの春季講演会にて行われた特別講演会の資料を、許可を得て配布することとした。



講演中の鈴森講師

第3部の懇親会は、若手10名の参加を得て同じ会議室内で行われた。特に同世代の仲間たちと相手を変えながら懇親を深めていた。鈴森先生、オブザーバである東工大・産学連携部門特任専門員の山岸勝明様にも加わっていただき歓談する場面が多々みられた。



懇談会後の懇親会参加者

～～～～～～～～～～
中小企業関連事業
～～～～～～～～～～

2級「油圧装置調整技能士」受験対策講座の開設

新たな試みとして平成29年11月24日（金）、25日（土）の2日間で2級油圧技能士講座を開設した。

報告

フルードパワーの人材育成の一環として、当会の中小企業委員会を中心に検討してきた「油圧装置調整技能士」受験対策講座を、東京計器(株)殿のご協力の下に開設した。

24日は「机上試験対策講座」と題して、学科試験及び実技ペーパー試験対策に加え過去の出題問題集の解答を当会発刊の実用油圧ポケットブックを活用して解説が行われた。

25日は「芯出し実技試験対策講座」と題して、実際の試験と同じ芯出し機材4台（2名/1台）を用い、一連の作業手順・勘所について講師より説明・アドバイスを行った。



机上試験対策講座の講義風景

国家検定制度で126職種ある技能検定の中で、「油圧装置調整技能士」は従業員教育の一環として各社で進められているが、中小企業に於いては実技試験装置や講師の確保に苦勞しており、当会への講座開設の強い要望があり、検討を重ねた末に今回の実施に至った。

「机上試験対策講座」は機械振興会館 B3-2 会議室に東京計器パワーシステム(株)の上岡氏を講師に参加者22名が9:25から17:00まで1日かけて受講した。

「芯出し実技試験対策講座」は東京計器(株)蒲田本社の会議室をお借りして、東京計器パワーシステム(株)の今井氏及び上岡氏を講師に参加者8名が9:25から17:00まで1日かけて受講した。



芯出し実技試験対策講座の講義風景1



芯出し実技試験対策講座の講義風景2

終了後、受講者各位に工業会会長からの修了証書渡すと同時にアンケートを記載して貰った。アンケートでは、講義そのものが良かった、講義内容は分かり易かったという回答が多くを占め、来年も是非開催して欲しい、芯出し実技講習の受講定員枠を増やして欲しい等の要望があった。事務局・堀江。

～～～～～～～～～～
PL 対策事業
～～～～～～～～～～

PL 対策委員会

PL セミナー・平成30年度 PL 保険説明会

日時 11月7日（火）15:00～17:00

場所 機械振興会館 6D-4 会議室

出席者 25名

事務局 藤原、堀江

議事

はじめに事務局から本日の講師の東京海上日動火災保険株式会社 企業商品業務部 担当課長 教学大介様の略歴の紹介を行った。当日は、第1部が15:00～16:30 までの間「サイバーリスクマネジメント」についてのテーマで説明が行われた。その要旨は、多くの企業がグローバル展開するなかで、サイバー攻撃が近年ますます高度化、巧妙化しており、IoTビジネスに潜むリスクも含めてわかり易い解説を受けました。第2部は16:40～17:00 までの間「平成30年度の PL 団体総合保険制度」についてワールド

インシュアランスブローカーズ(株) 営業部の金田弘基氏から詳細な説明の後、個別相談会を開催しました。



サイバーリスクマネジメントセミナー

~~~~~  
秋の叙勲  
~~~~~

☆旭日小綬章
東京計器株式会社
代表取締役社長 脇 憲一 殿

去る11月3日(金)に、平成29年秋の勲章の授与が発表され、当会の脇憲一前会長殿が、永年産業の発展、工業会活動に大きく貢献された功績に対して旭日小綬章を受章されました。

勲章の伝達式は、ご令室様同伴で、11月10日(金)に東京プリンスホテル「鳳凰の間」で行われ、世耕弘成経済産業大臣から勲章を授与されました。その後、ご夫妻は宮中に向かわれ皇居「豊明殿」において天皇陛下に拝謁し、記念写真を撮る等慶賀の一日を過ごされました。

今般の御綬章につきまして、会員一同心からお祝いを申し上げます。



~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

☆オフィス移転
(正会員)

下記会員から、本社等の移転の連絡がありました。
移転先 〒140-0002 東京都東品川 2-3-14
東京フロントテラス 16階

パーカー・ハネフィン日本(株)
本 社 TEL : 03-6365-4021
営業本部 TEL : 03-6365-4020
FAX : 03-6365-4022

(株)TAIYO
東部営業部 TEL : 03-4574-6600
FAX : 03-4574-6004

クロダニューマティクス(株)
営業部・経理部 TEL : 03-6328-4563
FAX : 03-6365-4022

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

☆平成30年度団体総合保険制度への新規加入・継続加入をご案内中

平成29年11月7日(火)に「平成30年度団体総合保険制度(国内CGL・国内PL・海外PL)」への新規加入・継続加入のご案内を兼ね説明会を開催しました。当会のPL団体保険制度は、早くから国際化の進展を睨んで、輸出拡大や海外への事業進出展開を踏まえ、低廉な保険料率で諸々のリスクに対応でき加入者に大きなメリットがある保険制度をめざし運営してきております。具体的内容につきましては、本保険制度の取扱ブローカーであるワールドインシュアランスブローカーズ(株)の関係者をご訪問し、各社のご事情を勘案して、お見積等をさせていただきます。

12月1日(金)までに所定の様式により申し込みをお願い申し上げます

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

☆12月15日(金)第26回政策委員会
(場 所) 当会会議室

*平成30年

☆1月11日(木) 年始会

(時間) 15:00~16:45

(場所) 東京プリンスホテル(芝公園)
第82回理事会

(時間) 13:30~14:30

(場所) 東京プリンスホテル(芝公園)

☆4月20日(金) 第83回理事会

(時間) 15:30~16:30

(場所) ザ・プリンスさくらタワー高輪
2F「コンファレンスN1-N4」
理事会懇親会

同上 17:00~18:30

2F「コンファレンスN5-N8」

☆5月17日(木) 平成30年度(第19回) 定時総会

(時間) 15:30~16:50

(場所) 東京プリンスホテル芝公園
2F「サンフラワーホール」
総会後の懇親会

(時間) 17:00~18:30

(場所) 東京プリンスホテル芝公園
2F「マグノリアホール」

☆5月18日(金) 第57回JFPA 懇親ゴルフ会

(場所) 程ヶ谷カントリー倶楽部

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 11月7日(火)

出席者

主査 難波竹己(日本ポール)

委員 一ノ瀬健夫(SMC)

〃 山田高志(大生工業)

〃 相場宣慶(東京計器)

〃 富澤愛喜(ボッシュ・レックスロス)

〃 三好真介(MORESCO)

アドバイザー 千葉誠(JFPA)

油空圧シール分科会

開催日 11月14日(火)

出席者

主査 南暢(日本バルカー工業)

委員 北川泰章(CKD)

〃 小畑博美(JFPA)

〃 宮本博夫(NOK)

〃 中尾雅司(NOK)

〃 鈴木康永(SMC)

〃 寺島剛資(エア・ウォーター・マッハ)

〃 但木郁夫(荒井製作所)

〃 太田正貴(阪上製作所)

〃 木挽一彦(三菱電線工業)

〃 北村剛(油研工業)

アドバイザー 千葉誠(JFPA)

~~~~~  
11月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)

(標準化事業/規格事業)

空気圧流量測定分科会

開催日 11月2日(木)

出席者

主査 妹尾満(SMC)

委員 大竹崇(CKD)

〃 佐々木政彰(アズビルTACO)

〃 進藤克己(クロダニューマティクス)

〃 浅里信之(ニッタ)

〃 八手又秀浩(日本ピスコ)

〃 香川利春(東京工業大学)

〃 高橋浩爾(上智大学)

〃 眞田一志(横浜国立大学大学院)

アドバイザー 千葉誠(JFPA)

空気圧調質機器分科会

開催日 11月15日(水)

出席者

主査 小田敏裕(甲南電機)

委員 三村岳(SMC)

〃 土岐真人(コガネイ)

〃 高橋隆通(甲南電機)

アドバイザー 千葉誠(JFPA)

蓄・増圧器分科会

開催日 11月22日(水)

出席者

主査 齊藤理人(日本アキュムレータ)

委員 伊藤達夫(KYB)

アドバイザー 千葉誠(JFPA)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会

第541回特許分科会

開催日 11月10日(金)

幹事 今野英俊 (コガネイ)  
委員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)  
〃 井野雅康 (SMC)  
〃 出澤 大 (クロダニューマティクス)  
〃 赤松直人 (甲南電機)  
〃 細田一也 (CKD)

ADS 国際標準化推進委員会 (第 4 回) H29 及び

ADS 国際標準化推進小委員会 (第 2 回) H29

開催日 11 月 10 日 (金)

出席者

委員長 山口 惇 (横浜国立大学)

委員長代行 池尾 茂 (上智大学)

委員 桜井康雄 (足利工業大学)

〃 鈴木健児 (神奈川大学)

〃 飯尾昭一郎 (信州大学)

〃 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)

〃 吉田太志 (KYB)

〃 井口 務 (廣瀬バルブ工業)

〃 村田秀紀 (阪上製作所)

〃 鳥居良介 (阪上製作所)

〃 細井耕平 (堀内機械)

〃 齊藤理人 (日本アキュムレータ)

オブザーバ 根岸喜代春 (経済産業省)

オブザーバ 阿部利恵 (経済産業省)

オブザーバ 小松康弘 (野村総合研究所)

学生 内田達也 (横浜国立大学)

〃 平原雄一 (横浜国立大学)

〃 大塚怜汰 (横浜国立大学)

〃 大内啓史 (神奈川大学)

〃 岡部仁美 (信州大学)

〃 田中友季子 (信州大学)

〃 高橋 悟 (信州大学)

〃 小林和暉 (豊橋技科大学)

〃 鈴木勇太 (豊橋技科大学)

技術委員会 水圧部会 (平 29 年度第 7 回)

開催日 11 月 16 日 (木)

出席者

部長 宮川新平 (JFPA)

委員 大林義博 (KYB)

〃 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)

〃 村田秀紀 (阪上製作所)

〃 黒須 寛 (イハラサイエンス)

〃 岩崎宏文 (イハラサイエンス)

〃 安藤 進 (オリオン機械)

〃 船坂 新 (川崎重工業)

〃 鳥居良介 (阪上製作所)

〃 古本 篤 (三輪精機)

〃 柿木宗之 (タイヨーインタナショナル)

〃 石丸典幸 (豊興工業)

〃 相澤健二 (日工産業)

〃 内田 晃 (日本アキュムレータ)

〃 細井耕平 (堀内機械)

〃 築山 真 (マツポー)

〃 高橋永治 (マルヤマエクセル)

技術委員会空気圧部会若手技術者懇談会 (第 1 回)

開催日 11 月 22 日 (水)

出席者

部長 菊池 宏 (CKD)

講師 鈴森康一 (東京工業大学教授)

オブザーバ 山岸勝明 (東京工業大学産学連携部門)

オブザーバ 藤谷秀次 (学会(JFPS)事務局長)

参加者 芹澤勇尚 (SMC)

〃 長谷川直美 (SMC)

〃 川村陽一 (SMC)

〃 山下知真 (甲南電機)

〃 安部祐樹 (コガネイ)

〃 森川弘理 (コガネイ)

〃 薛 成華 (CKD)

〃 栗本大輔 (CKD)

〃 堀尾明里 (CKD)

〃 須藤公崇 (CKD)

〃 谷口恵亮 (TAIYO)

(中小企業関連事業)

2 級「油圧装置調整技能士」受検対策講座

開催日 11 月 24 日 (金)、25 日 (土)

運営 内山 治 (東京計器)

〃 土岐一巳 (東京計器パワーシステム)

講師 今井律夫 (東京計器パワーシステム)

〃 上岡 誠 (東京計器パワーシステム)

※下記\*印は 2 日間受講、無印は 24 日のみ受講

受講者 中野弘之 \* (オイルギヤジャパン)

〃 天田裕貴 \* (オイルギヤジャパン)

〃 光畑真一 \* (タイヨーインタナショナル)

〃 堤 亮介 \* (タイヨーインタナショナル)

〃 森岡孝輔 \* (マツイ)

〃 瓜田直也 \* (マツイ)

〃 中川真人 \* (神威産業)

〃 田島浩介 \* (神威産業)

〃 星 蔵貴 (神威産業)

〃 鈴木秀幸 (アズビル TACO)



// 廣瀬洋二 (ポクレンハイドロリックス)  
 // 小倉望道 (トリプルアール工業)  
 // 牧田俊亮 (トリプルアール工業)  
 // 山本時久 (トリプルアール工業)  
 // 三上益義 (トリプルアール工業)  
 // 大熊基巳一 (堀内機械)  
 // 堀田和彰 (堀内機械)  
 // 辺 光勲 (堀内機械)  
 // 白 龍 (南武)  
 // 伊藤昌延 (南武)  
 // 志岐教仁 (南武)  
 // 小嶋悠裕 (南武)

// 田中久也 (東京景気)  
 // 堀 讓二 (油研工業)

シリンダ部会

日 時 11月15日 (水)  
 出席者  
 部会長 河井 崇 (KYB)  
 委 員 村上博昭 (光陽精機)  
 // 米田正晴 (TAIYO)  
 // 福田賢二 (堀内機械)  
 // 沢辺 充 (三尾製作所)  
 オブザーバ 甲斐公人 (KYB)

(振興対策事業)

PL セミナー・団体保険説明相談会

日 時 11月7日 (火)  
 出席者 高橋 聖 (国際興業)  
 // 九 圭一 (SMC)  
 // 小野立誠 (マツイ)  
 // 吉田貴哉 (廣瀬バルブ工業)  
 // 中島民雄 (トリプルアール)  
 // 古賀 優 (ヤマシンフィルタ)  
 // 荒木 徹 (大生工業)  
 // 北川翔悟 (横浜ゴム)  
 // 藤谷秀次 (日本フルード<sup>®</sup> ワシシステム学会)  
 // 堀内誠太郎 (日本機械工業連合会)  
 // 坂本啓司 (日本ロボット工業会)  
 // 後藤昌昭 (日本産業機械工業会)  
 // 田村敏彦 (日本農業機械工業会)  
 // 松本礼史 (日本農業機械工業会)  
 // 高橋享平 (損害保険ジャパン日本興亜)  
 // 山中尚志 (三井住友海上火災保険)  
 // 清水 隆 (東京海上日動火災保険)  
 // 富内啓之 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 鍋倉智之 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 高橋和也 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 石橋威一郎 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 江村幸哉 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 上田咲里 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 白尾拓也 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)  
 // 金田弘基 (ワルト<sup>®</sup> インシュアランス<sup>®</sup> ローカズ<sup>®</sup>)

空気圧本部会

日 時 11月28日 (火) ~29日 (水)  
 出席者  
 本部長 湯原真司 (CKD)  
 副 〃 桑原 修 (SMC)  
 幹 事 中村賢次 (ニューエラー)  
 委 員 川端啓之 (アズビル TACO)  
 // 安藤 進 (オリオン機械)  
 // 深尾 稔 (TAIYO)  
 // 澤田啓支朗 (タイヨーインタナショナル)  
 // 柚木弘司 (日本精器)  
 オブザーバ 富田勝憲 (元 SMC)

~~~~~  
月間行事概要
~~~~~

<11月>  
 2日 (木)  
 ・標準化 (委) 空気圧流量測定分科会  
 7日 (火)  
 ・標準化 (委) フィルタ作動油分科会  
 ・振興対策 PL セミナー・説明会  
 8日 (水) ~9日 (木)  
 ・振興対策 産機・建機合同部会  
 10日 (金)  
 ・技術 (委) 空気圧部会第541回特許分科会  
 ・技術 (委) ADS 国際標準化推進委員会  
 ・技術 (委) ADS 国際標準化推進小委員会  
 14日 (火)  
 ・標準化 (委) 油空圧シール分科会  
 15日 (水)  
 ・標準化 (委) 空気圧調質機器分科会  
 ・振興対策 シリンダ部会

産機・建機合同部会

日 時 11月8日 (水) ~9日 (木)  
 出席者  
 部会長 寺田 稔 (ダイキン工業)  
 委 員 木元隆之 (KYB)

16日(木)

・技術(委)水圧部会

21日(火)

・フルードパワー高齢者雇用促進事業

関西地区説明会

22日(水)

・標準化(委)蓄・増圧器分科会

24日(金)

・中小企業(委)油圧技能工 机上講習会

25日(土)

・油圧技能工 芯出し実技 東京計器(株)

28日(火)～29日(水)

・振興対策 空気圧本部会

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---